

図書館について調べる

改訂版 平成31年3月 相模原市の図書館 発行

全国の図書館や、図書館に関連する法令、統計情報の調べ方をご紹介します。

1 OPACで探す

図書館の利用者用検索機（OPAC）やホームページの蔵書検索でキーワードを入力して検索してみましょう。検索したら、「タイトル」「所在場所」「分類」をメモしましょう。

うまく検索できないときは？

キーワードを追加すると、絞り込んで検索できることがあります。

例) 図書館 → 文書館、アーカイブ、ライブラリーなど



<所蔵館の表示>

相模原市の図書館トップページ>蔵書情報>蔵書検索・予約
<http://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/asp/WwKensakuKani.aspx>

- ・市立→市立図書館
- ・大野→相模大野図書館
- ・橋本→橋本図書館

2 図書・雑誌で探す

(1) 総合的に調べる

- 『図書館情報学基礎資料』 今まど子／編著 樹村房 2016 (大野)
図書館と関連深いものに限定して採録した法令集・基本用語解説・図書館情報学に関するレファレンス・ブックスなど、基礎的な資料が一冊にまとまっています。初学者や司書課程科目履修者には、特にお勧めです。
- 『図書館用語集 4訂版』
日本図書館協会用語委員会／編集 日本図書館協会 2013 (市立・大野・橋本)
2,000語以上の参照語を、約700項目の見出し語に集め、明瞭簡潔な説明を付してまとめた図書館関連用語集です。索引は和文と欧文から引くことができます。片手でも扱えるコンパクトな一冊です。
- 『図書館情報学用語辞典 第4版』
日本図書館情報学会用語辞典編集委員会／編 丸善出版 2013 (市立・大野・橋本)
図書館情報学に関する専門用語の他、これに関連する人名・団体名なども含めて、合計約1,800項目を採録している用語辞典です。巻末には欧和対照表も収録されています。
- 『図書館ハンドブック 第6版補訂2版』
日本図書館協会図書館ハンドブック編集委員会／編 日本図書館協会 2016 (市立・大野・橋本)
教育、経営、資料組織化など、基本概念から実務面に至るまで、図書館運営全般にわたる内容が網羅されています。2014(平成26)年の学校図書館法改正等に対応した改訂版です。図書館関係法規、歴史年表(日本編・外国編)、重要参考文献集など収録資料も豊富で、多岐にわたり活用できる一冊です。

- 『世界の図書館百科』 藤野幸雄／編著 日外アソシエーツ 2006 (市立・大野・橋本)
古代から現代に至るまでの、世界各国の主要図書館、図書館の発展に貢献した人物・団体、図書館関連用語など合計約 3,000 項目を解説した事典です。索引も豊富で、人名・団体名・図書館名などから引くことができます。
- 『図書館人物事典』 日本図書館文化史研究会／編 日外アソシエーツ 2017 (橋本)
図書館の設立、運営、図書館員の養成、図書館学研究などに関わった人物約 1,400 人を紹介する事典です。図書館を中心とした職歴、活動を簡潔に記し、とくに重要な人物は写真も掲載しています。付録として関係団体などの名称の変遷、人物調査に役立つ文献案内があります。

図書館を取り巻く社会情勢、動向を解説した雑誌には次のものがあります。

- 『図書館雑誌』 月刊 日本図書館協会 (市立・大野・橋本)
- 『現代の図書館』 季刊 日本図書館協会 (市立・大野・橋本)
- 『みんなの図書館』 月刊 教育史料出版会 (市立・大野・橋本)
- 『ライブラリー・リソース・ガイド』 季刊 アカデミック・リソース・ガイド (大野)

(2) 図書館の歴史・年表

- 『世界図書館年表』 日本図書センター 2009 (橋本)
1977(昭和52)年の『世界図書館年表 古代 - 1970年』を底本とし、復刻された資料です。図書館に関係ある事項を年代別にまとめ、検索できるようにした年次事項索引が巻末にあります。その時代の社会変動と図書館活動との関係を調べるのに役立つ資料です。
- 『図書館史』 和田万吉／著 慧文社 2008 (市立・大野・橋本)
古代、中世の時代から20世紀初頭までの「図書館」と「書籍」の歴史を国別、時代別に詳しく解説してあります。図書館の過去、現在を知るうえで貴重であり、図書館と本がともに歩んできた様子がわかります。
- 『人物でたどる日本の図書館の歴史』 小川徹／(他)著 青弓社 2016 (橋本)
明治中期から1960年代までの日本の図書館の歴史を、5人の図書館員の伝記からたどることができます。先行研究がほぼないような無名の人物も含まれていますが、丹念な調査でその果たした役割を明らかにしています。統計、写真の引用も多く、貴重な史料も同時に見ることができます。
- 『近代日本公共図書館年表』 奥泉和久／編著 日本図書館協会 2009 (市立・大野・橋本)
1867(慶應3)年から2005(平成17)年までの、日本の公共図書館の主要事項を収めています。図書館がいかんにして生まれ、いかなる役割を果たしてきたのかがわかるように編集され、図書館の形成過程、諸活動・サービスの変遷などが記されています。
- 『児童図書館のあゆみ』 児童図書館研究会／編 教育史料出版会 2004 (市立・橋本)
児童図書館サービスの始まりから、現在までの児童図書館の歴史が載っています。これからの児童図書館のあり方や発展を、児童図書館研究会50年の歩みとともに見ることができます。

(3) 統計・年報

- 『日本の図書館 2017』 日本図書館協会図書館調査事業委員会／編 日本図書館協会 2018 (市立・大野・橋本)
全国の公共図書館・大学図書館・国立国会図書館における主要数値統計と、各図書館の所在地・連絡先などを掲載した名簿が掲載されています。図書館を取り巻く現況、今後の動向を考える上で参考になる一冊です。

- 『図書館年鑑 2018』 日本図書館協会図書館年鑑編集委員会／編
日本図書館協会 2018（市立・大野・橋本）
2017年（平成29）1月～12月の図書館界のトピックスを概説する「図書館概況2017」、
主要な統計データ・施策・運営方法・図書館の自由などに関する「図書館統計・資料」の
2部構成です。同年に出版された図書館関係雑誌記事の索引も網羅されています。

- 『全国図書館大会 平成29年度（第103回）東京大会記録』
第103回全国図書館大会実行委員会 2018（市立・大野）
毎年、多くの図書館関係者が集う全国図書館大会は、2017（平成29）年で第103回目となり
ました。この大会では、図書館に関係する特定のテーマに沿って、様々な議論・事例発表
表・意見交換が行われています。本資料では、全国図書館大会で発表された講演・活動報
告が収録されており、近年の図書館の動向や課題を理解する上で役に立つ一冊です。

- 『年報こどもの図書館 2017年版』
児童図書館研究会／編集 日本図書館協会 2018（市立・大野・橋本）
今回の年報では、2012（平成24）年から2016（平成28）年までの日本の児童図書館界や
それを取り巻く動向をまとめ、特集として「子どもと震災」と「図書館利用に障害のある
子どもへのサービス」を取り上げています。すべての子どもに読書の喜びを、との願いで
刊行された一冊です。

（4）神奈川県・相模原市の図書館

- 『神奈川県図書館協会の歩み 1・2』 神奈川県図書館協会郷土出版委員会／編
神奈川県図書館協会 2005・2008（市立・大野・橋本）
協会の設立1928（昭和3）年前後から現代にわたる、協会の活動や県下の図書館事情の移
り変わりとともに、図書館活動に関わった人物の略歴が紹介されています。

- 『神奈川の図書館 2018』
神奈川県図書館協会／編 神奈川県図書館協会 2018（市立・大野・橋本）
神奈川県内で協会に加盟している公共図書館や大学・専門図書館の、職員数・施設規模・
所蔵状況・サービスなどの概要が一覧できます。また、神奈川県図書館協会のホームペ
ージ内で公開もしています。

- 『県下最古の図書館』 雑賀公一／著 2007（市立・大野・橋本）
かつて麻溝小学校にあった「明治三十七八年戦没記念図書館」についてまとめた資料です。
巻末には参考文献や図書台帳（目録）がついています。

- 『相模原市図書館基本計画』 相模原市教育委員会教育局生涯学習部図書館／編
相模原市教育委員会 2010（市立・大野・橋本）
2010（平成22）年度から2019（平成31）年度の10年間にわたる図書館施策の方向性を示
す資料です。計画策定にあたっての基本目標や、現状の課題、アンケート結果、審議経過
等が一覧できます。本書の内容は相模原市のホームページで公開しています。

- 『相模原市の図書館 2018』
相模原市立図書館／編 相模原市立図書館 2018（市立・大野・橋本）
市内の各図書館や関連施設について、資料数・サービスの状況から、沿革・施設の概要・
条例等の基本的な情報がまとめられています。図書館のホームページでも公開しています。

- 『図書館のあゆみ 30余年の歴史を顧みて』
相模原市立図書館／編 相模原市立図書館 1981（市立・大野・橋本）
1949（昭和24）年に「カマボコ型」の愛称がつけられた、市内最初の公立図書館誕生の経
緯から、蔵書目録が電算化される（OPAC導入）前の1981（昭和56）年までの変遷がま
とめられています。手書きの文章が時代を感じさせる資料です。

- 『みどり号十年のあゆみ』 相模原市立図書館 1982 (市立・大野・橋本)
現在のように各地区の公民館図書室等が整備される前の、1972(昭和47)年8月に導入され、1998(平成10)年3月に役目を終えた移動図書館(BM=Book Mobile)「みどり号」の1982(昭和57)年8月までの活動の記録です。
巻末の付属資料に、年表・巡回した市内駐車場の配置図・貸出状況などがあり、当時の図書館サービスの様子が読み取れます。

3 Webで調べる

- 日本図書館協会 (Japan Library Association: JLA) <http://www.jla.or.jp/>
「図書館について」のウェブページでは、日本の図書館の統計(一部)や、「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」など図書館関連の基本的な資料が公開されています。
「図書館リンク集」では、日本の公共図書館や大学図書館のサイトへのリンクがあります。
- 国立国会図書館 <http://www.ndl.go.jp/>
図書館関連のウェブページ内では、子供向けに図書館を紹介する「国立国会図書館キッズページ」(<http://www.kodomo.go.jp/kids/>)や、図書館界・図書館情報学に関する最新の情報をお知らせする「カレントアウェアネス・ポータル」(<http://current.ndl.go.jp/>)があります。
「リサーチ・ナビ」(<http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>)でキーワードに入れて検索すると、参考資料や関連するサイトが検索できます。
- 神奈川県立の図書館 <http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/>
神奈川県立図書館(紅葉ヶ丘)と神奈川県立川崎図書館のウェブページです。
トップページ>「県立の図書館について」では、最新の利用統計や事業年報、関連する条例・規則や各館の沿革などが公開されています。
- 相模原市の図書館 <http://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/>
図書館基本計画、統計(『相模原の図書館』)などが公開されています。
また、相模原市の条例は、市のホームページから閲覧・検索することができます。
トップページ>市政情報>条例・規則等>相模原市例規集(条例・規則等)
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/reiki/index.html>

★図書館にない本を入手するには？

リクエスト(購入希望、または所蔵している図書館からの取り寄せ)ができます。
詳しくは調べものカウンターまたはリクエストカウンターへご相談ください。

★図書館にない雑誌記事を入手するには？

県内の図書館からは雑誌を、国会図書館等からは雑誌記事の複写(有料)を、それぞれ取り寄せることができます。調べものカウンターでご相談ください。

★調べ方がわからなかったら？

図書館では、みなさまの調べもののお手伝いをする「レファレンスサービス」を行っています。お気軽に調べものカウンターでご相談ください。

発行 相模原市の図書館 <http://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/>
(市立図書館 Tel042-754-3604◆相模大野図書館 Tel042-749-2244◆橋本図書館 Tel042-770-6600)